

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/09/21

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.37	0.07
JPY/THB	0.3049	0.0019
USD/JPY	109.44	-0.49
EUR/THB	39.12	0.04
EUR/USD	1.1726	0.0001
USD/CNH	6.483	0.012
SGD/THB	24.66	-0.04
AUD/THB	24.19	-0.01
USD/INR	73.74	0.26
USD Index	93.28	0.08

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.946	0.009
10Y (THB)	1.797	0.001
5Y (USD)	0.824	-0.036
10Y (USD)	1.311	-0.051

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,761.8	12.4
WTI (Oil)	70.29	-1.68
Copper	9,033.0	-279.0

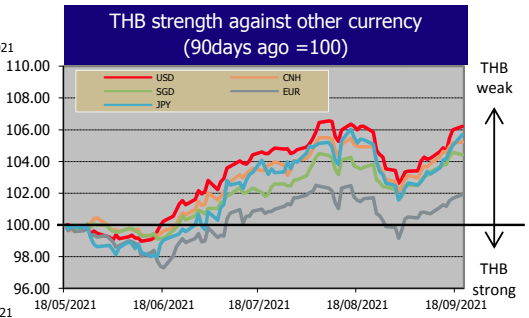
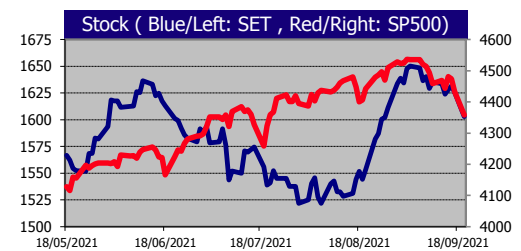
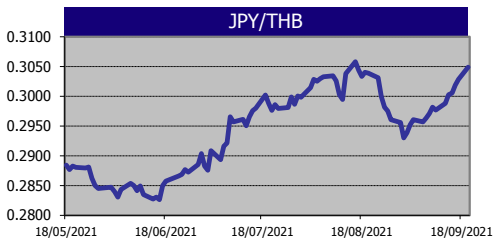
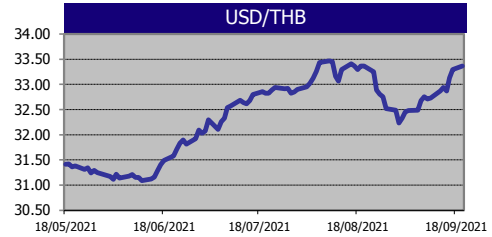
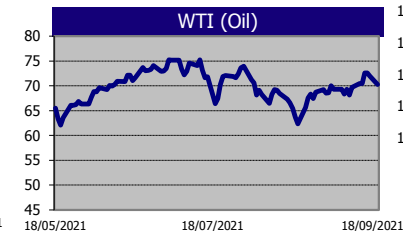
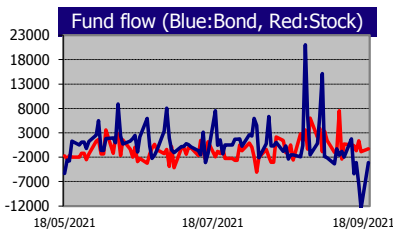
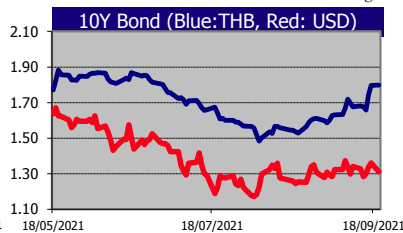
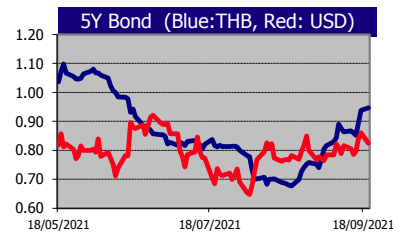
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,603.06	-22.59
NIKKEI (JP)	30,500.05	0.00
DOW (US)	33,970.47	-614.41
S&P500 (US)	4,357.73	-75.26
SHCOMP (CN)	3,613.97	0.00
DAX(GER)	15,132.06	-358.11

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(277)	612.0
Bond net flow	(3,112)	9344.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。週明けのバンコク時間は33.30近辺でオープン。中国の大手不動産企業のデフォルト懸念がアジア諸国へ波及するとの懸念もあり、パーツはこの日も売り優勢の展開。中国本土が連休中で資金を動かさない状況下、ドルパーツはドル人民元の動きよりも先行して上昇を示し、結局33.40近辺まで上昇してクローズした。また、この日はタイの金融政策委員会が公的債務の上限を引き上げたこともあり、このニュースもパーツ売りをサポートした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は。アジア時間は110.00円近辺でオープン。日本が3連休で休場となる中、アジア時間は中国不動産企業のデフォルトが一段と懸念され、グローバルにリスクオフムードが強まる展開。リスク回避的なドル買い、円買いが入る中、欧米株式市場も大きく崩れ、米金利が低下する中でドル円はじり安の展開。引けにかけては109.30円近辺まで下落し、結局109.40円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

週明けのマーケットはリスクオフ一色の様相となっております。やはり注目されるのは中国の大手不動産企業のデフォルト懸念事象であり、この企業がつぶれた場合には、中国関連企業の連鎖倒産の可能性も示唆されており、リーマンショック級のインパクトがあるとの分析もあることから、グローバルにリスクセンチメントが後退しております。タイにおいても、1企業の倒産による影響は限定的だと思いますが、中国市場が不景気になり、コロナ回復後も中国人観光客が大きく減少する事態となれば、タイの観光業へのダメージも大きくなることが予想され、加えて、中国人が投資するタイへの不動産投資熱が大きく冷え込むことになった場合は、外国人向けに販売しているコンドミニアムの販売も低迷するため、タイへの悪影響が大きくなることも予想されます。ドルパーツの値動きについても、上記懸念が強まった先週以降は大きな上昇を示しており、パーツ相場も大きく反応しております。本件については、中国当局が支援をするのかどうかに大きな注目が集まっており、"大きすぎて潰せない"という問題にどのように当局が対応するのか焦点となります。中国本土が休場であり、当社の発行済み債券の償還日が23日となる中、依然として返済不明な状況が続いており、本事象がグローバル経済にどれほど影響を与えていくのか注目が集まります。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.